

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 14 日

事業名称		スポーツ振興事業費 [ふれあい市民運動会事業]									
予算科目	款	10	教育費	項	5	保健体育費	目	1	保健体育事業費	事業番号	3
事業の種別		<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)									
担当部署・課長名		社会教育 課 生涯学習 係					課長名		高田 匡章		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 5		
【施策名】 スポーツ・レクリエーションの促進								総合計画書(ページ)	43		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	市民 →				人口数(令和2年4月1日現在)						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
ふれあい市民運動会の参加者を増加させたい。 →				参加者数							
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
実行委員会において、下記の内容について協議し、運動会の準備を進めた。 ①参加者が増える競技種目の選定 ②体験コーナーや抽選会の実施方法 ③盛り上がるイベント団体の選出 ④その他運動会の運営に係る事項 →				実行委員会の開催回数							
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績		令和3年度目標	令和4年度目標		
	対象指標	①の数値	人	85,698	85,337	85,266					
	成果指標	②の数値	人	0(中止)	0(中止)	0(中止)					
	目 標	②の目標値	人	2,206	2,206	2,206					
目標値設定の考え方 前回の参加者数を上回ることを目標とする。											
活動指標	③の数値	回	9	9	5						
3 経費	事業費(実績)		円	2,018,532	1,715,177	0		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	財源	一般財源	円	404,532	572,177	0					
		特定財源(国・都・他)	円	1,614,000	1,143,000	0					
		(うち受益者負担)	円			0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.8	0.8	0.4					
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0					
	職員人件費(再任用以外)		円	6,595,200	6,648,000	6,704,000					
職員人件費(再任用)		円									
事業費+人件費		円	8,613,732	8,363,177	6,704,000						
4 環境変化等	(1) 開始年度		S45 年度								
	(2) 環境の変化		ふれあい市民運動会は、スポーツ・レクリエーションを通じて地域コミュニティを広げるとともに、健康増進と相互交流を図ることを目的としている。地域コミュニティの一つである自治会が運動会の参加者を多く募る役割を果たしていたが、近年の自治会加入率の減少、高齢化等により、年々参加者が減少傾向となっている。自治会以外の参加者を増やすことや、体験コーナーを設ける等、競技内容だけでなく参加形態を工夫することで、直近(平成29年度)の運動会では2,200人を超える参加者があった。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、中止となった。								

事業名称	スポーツ振興事業費 [ふれあい市民運動会事業]			
担当部署・課長名	社会教育	課	生涯学習	係 課長名 高田 匡章

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する対策が立てづらい。コロナ前と同様の運動会実施方法では難しいのではないかなどの意見があった。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ <input type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法：②実行委員会 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()		
7 課題	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 市民運動会の実施については、主に各自治会等を通じて周知を図っているが、市民に広く浸透するよう、周知方法等を工夫する必要がある。			
	(1)令和2年度に課題とした内容(「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記) 実行委員会での意見や参加者等からの要望を踏まえ、さらに魅力ある運動会になるよう工夫する必要がある。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、実行委員会を開催することができなかったことから、各委員に運動会の開催に向けた資料を送付し、意見を集約した。			
8	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) 実行委員会を書面会議で対応できるよう、資料の整理を行い、要点の簡潔化していく必要がある。			
	8 施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。) 施策名：スポーツ・レクリエーションの促進 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名()			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など) <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 コロナ禍におけるスポーツ・レクリエーション事業を提案していく。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ふれあい市民運動会実行委員会において、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を検討し、市民が安心して参加できるような事業にする。			